

## ㊦令和 8 年度 法律専門職専攻『演習』第Ⅳ期募集 選考方法等について㊧

❖以下の注意をよく読んだうえで、K-SMAPYⅡの「アンケート」を通じて、9月8日(火)20:00～9月11日(金)12:50の期間内に応募をしてください。

1. 第Ⅳ期募集については、下記の要領で実施される選考に合格しないと、希望する演習科目を履修できません。
2. 課題のみ提出は応募対象外となりますので、必ずK-SMAPYⅡのアンケート機能から応募も完了させてください。
3. 第Ⅳ期募集については、第Ⅲ期募集で履修決定した科目と同一分野の科目の履修はできません。

※なお、同一教員が担当する同一の演習科目については、3年次と4年次の2年連続して履修することが可能です。

4. 募集期間等の手続の詳細については「募集要項」のファイルを、演習の内容については「内容紹介」のファイルを参照してください。

| H30年度(2018年度)入学者 | 教員名   | 選考方法 | レポート課題・書式等            | レポート提出期限・提出先                                      |
|------------------|-------|------|-----------------------|---------------------------------------------------|
| 憲法応用演習Ⅱ          | 平地 秀哉 | レポート | 次ページの「レポート課題・書式一覧」を参照 | 9月11日(金) / 12:50<br>K-SMAPYⅡのアンケートに提出             |
| 刑法応用演習Ⅱ          | 甘利 航司 | レポート | 次ページの「レポート課題・書式一覧」を参照 | 9月11日(金) / 12:50<br>K-SMAPYⅡのアンケートに提出             |
| 民法応用演習Ⅱ          | 川村 尚子 | レポート | 次ページの「レポート課題・書式一覧」を参照 | 9月11日(金) / 12:50<br>K-SMAPYⅡのアンケートに提出             |
| 行政法応用演習Ⅱ         | 金塚 彩乃 | レポート | 次ページの「レポート課題・書式一覧」を参照 | 9月11日(金) / 12:50<br>ayano.kanezuka@feral.law に提出  |
| 争点研究演習(会社法B)     | 大島 一輝 | レポート | 次ページの「レポート課題・書式一覧」を参照 | 9月11日(金) / 12:50<br>kym219139@kokugakuin.ac.jpに提出 |

※結果発表：9月16日(水) / 20:00・K-SMAPYⅡにて(予定)

## ㊦レポート課題・書式一覧㊦

| 科目名          | 書 式      | 字 数          | 課 題                                                                                                                                     | 備 考                                            |
|--------------|----------|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 憲法応用演習Ⅱ      | K-SMAPYⅡ | 800字程度       | 本応用演習の履修を希望する理由                                                                                                                         |                                                |
| 刑法応用演習Ⅱ      | 自由       | 800字以上       | 「社会的法益に対する罪」と「国家的法益に対する罪」について、網羅的に挙げた上で、その中で、自分が興味を持っている犯罪について、興味を持っている理由を含めて、説明をする。                                                    |                                                |
| 民法応用演習Ⅱ      |          | 2,000字以内     | 民法財産法（民法総則／物権および担保物権／債権総論／債権各論）に関する最高裁判例を1つ取り上げ、1）事案の概要と判旨（800字以内）2）本件判例から抽出されるについての考察（1,200字以内）を書いてください。<br>＊1）に関して、判例百選その他の書き写しは厳禁です。 | あらかじめWord等で作成した文章をコピーして、課題記入欄に貼り付ける形で提出してください。 |
| 行政法応用演習Ⅱ     | A4・横書き   | 800から1000字程度 | 最近の行政法関係の裁判例で興味をもったもの                                                                                                                   | どのような点に自分自身関心を覚えたのか、何が新しいと思ったのかなども説明してください。    |
| 争点研究演習(会社法B) | A4横書き    | 字数自由         | 本演習にて学びたいテーマや論点について書いてください。                                                                                                             |                                                |